

「**LIEUTENANT GENERAL JERRY P. MARTINEZ** JAAGA 名誉会員に」
～ JAAGA asked LT.GEN.JERRY P.MARTINEZ to be an Honorary Member.～



1月29日（火）、防衛省A棟17階応接室において第5空軍司令官兼在日米軍司令官ジェリー P. マルティネス中将（Lieutenant General Jerry P. Martinez）へのJAAGA名誉会員委嘱式が行われた。委嘱式には米側からマルティネス司令官、キム夫人（Mrs. Kim Martinez）、在日米軍副司令官マホーニ海兵隊准将（Brigadier General Christopher J. Mahoney）等が出席、JAAGAからは岩崎会長、小野田副会長、山崎副会長、石野理事長、福井副理事長、谷井理事、福江理事、福永理事が出席した。

マルティネス司令官は米国空軍士官学校を1986年に卒業と同時に任官。C-17A、C-5B、C-141B、KC-135Rで4,000時間以上の飛行時間を持ち、2016年10月から第5空軍司令官兼在日米軍司令官、また2018年5月から2018年7月の間、太平洋空軍暫定司令官として勤務された。この間、在日米軍を代表して、日米安全保障問題の管理、統合・共同訓練の監督、日米地位協定の運用、戦闘即応態勢の改善、62,000人の軍人・軍属および42,000人の扶養家族の生活の質の向上に尽力された。

名誉会員委嘱にあたり、岩崎会長からマルティネス司令官に対し、米空軍と航空自衛隊の相互理解と友好親善に寄与していただいたことへの謝意と、今後は名誉会員として日米両国の親善の架け橋になっていただくことを要望し、委嘱記念盾が贈呈された。

記念撮影の後、マルティネス司令官から「2016年10月に現職に着任して、これまで日本における職務と生活、文化をエンジョイすることができた。中でもJAAGAから学んだことはとても重要であった。改めて、感謝するとともにJAAGAの名誉会員となることを誇りに思い、感激している。」とコメントをいただいた。

マルティネス司令官には、本日天皇陛下から旭日大綬章が授与され、この後、

退役祝賀レセプションに臨まれた。そして2月5日に予定されている指揮官交代式を経て退役される。今後のお住まい等は未定とのこと。JAAGA 名誉会員については、今回新たにマルティネス中将が加わり 19 名となった。



キム夫人 マルティネス中将 マホーニ准将 山崎副会長 岩崎会長 小野田副会長



マルティネス名誉会員を囲んで

(福永理事記)